

KBI NEWS

〒630-0266
 奈良県生駒市門前町 22-1
 TEL : 0743-70-8600
 FAX : 0743-70-8601
 編集・発行人：高橋めぐみ
 郵便振替：01140-6-67708
 銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店普通 0015453
 Eメールアドレス：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
 ホームページ：http://www.kbiwave.com



Withコロナではなく、With Jesus!

守山キリスト福音教会

上田 勇矢 牧師



教会史をKBI生と共に学ぶ時、歴史に働く主の御業のすばらしさと、人間の不完全さ、弱さを知らされます。そして、今も教会史は続いており、コロナ禍の時代に私たちは置かれ、どのように生きるかを問われています。

一年前、私は十四名と共に聖地イスラエル旅行を催行することができました。しかし、帰国後、わずか十九日でイスラエルは国境を封鎖しました。以後、私たちは危機の時に主に頼むということがどういふことを問われ

てきました。

コロナ禍によって、私たちの教会は、映像機器を整えて配信することで、「礼拝堂限定」から「一般公開」の礼拝へと刷新。どこでも礼拝が共有できるようになりました。すると、家に残されていた家族が、リビングで礼拝を共有することで心開かれ、教会堂での礼拝にも集われるようになりました。子ども集会もオンライン配信を併用すると、遠方の子どもたちが参加できるようになりました。感染症対策を施した礼拝堂で、通常の半分の三十人定員でゴスペルコンサートを開催すると、公開配信を通して三百人以上がゴスペル（福音）を聴きました。全国的な感染拡大の際、子ども達の集い、幼子を持つ親のカフェを休止すべきかと考えましたが、「彼らの居場所が、今こそ必要です！」との声に励まされ、感染症対策をしながら継続しました。

これらのことはコロナ禍の表舞台ですが、舞台裏では、試行

錯誤と不安と葛藤がいつもあります。決断を迫られることが多いからです。しかし、ヨセフの「神は、それ（悪い計画）を良いことのための計らいとしてくださいました。」（創世記五〇章二〇節）という告白に励まされます。主にとって、すべては想定内だと知るからです。私たちは「With Corona コロナと一緒に」ではなく、「With Jesus 神があなたと共におられる」に生きる者です。コロナ禍の時代に置かれた教会として、私たちにゆだねられた働きがあるはずです。KBIを愛する皆さんと祈りを共にし、知恵と知識を分かち合いながら、主と共に歩ませていただけるなら幸いです。



卒業生の証・論文タイトル・派遣先

李 勝煥

高校卒業後、私をKBIへと導かれた主は、ここで霊肉ともに私を成長させてくださいました。この三年間は、幼い頃に主が与えてくださった宣教の思いを大きく育てる時となりました。またこの思いは私のものではなく、宣教の主であるイエス様の心であると気付かされました。さらにイエス様の心へと造り変えられていくことを期待し、共に学んだ兄弟姉妹、支えてくださった先生方、そして真実な主に心から感謝します。

論文タイトル

「時代の変化と礼拝スタイル(形式)の関係」

「教会誕生から未来へ」

派遣先

単立

東大阪福音教会



岩佐 光

献身者として、母教会の次期牧師として、様々な期待や将来を背負って学びに来たという自負がありました。それらがつしかな自分にとって大きな重圧となり、自分を追い詰めるものになりました。しかし、自分が何かを背負っているのではなく、自分自身が主に背負われていることに御言葉を通して気付かされました。主にある解放とそこから来る感謝と喜びを実感し、自分に与えられている召命を改めて握らされる大きな経験となりました。

論文タイトル

「交差的配列法から見るマタイの福音書」

派遣先

保守バプテスト同盟

八木山聖書バプテスト教会



黄川田 真澄

KBIの厳しい訓練の中に身を置いて、いかに自分が何もできない者であるかを知りました。自分の弱さ・小ささを知ると同時に、主により頼む時、その都度助けてくださる主の強さ・大きさを思い知りました。神様に仕えることは決して簡単ではないことを教えられ、主に委ねること、自我を十字架につける経験をしました。また学生達との交わりを通して、仲間の大切さや異文化を知りました。すべてが恵みです。ハレルヤ。

論文タイトル

「礼拝そしてワーシップリーダーのあるべき姿」

派遣先

JEC

大阪グレイスキリスト教会



森島 孝志

私の長男は先天的な骨の病気により発達上の課題を抱えています。数回の手術を経て成長の兆しが見え始めた時に、神様は私に牧師の召命を与えてくださいました。KBIでの生活はこんなに小さな者をあえて神が選んでくださったこと、この素朴な土の器を忍耐と愛をもって練り広げキリストの似姿へと形を造り変え続けてくださること、神の素晴らしい言葉に仕える奉仕に召してくださったことを、一つひとつの体験を通して受け取ることのできた、貴い時でした。

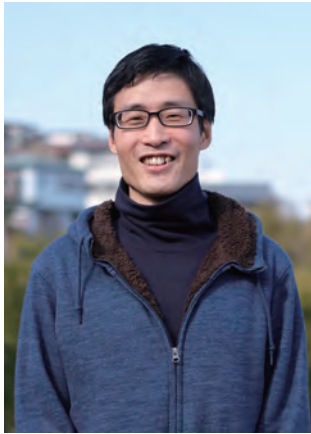
論文タイトル

発達障害の子どもたちの救いと信仰成長

派遣先

JEC

八尾南福音教会



山田 愛也

KBIでの三年間は神様が私という器を作ってくくださる日々でした。私は主の御心に間に合う器になりたいと思ひ献身しましたが、私の内側は強い自我で固まっていました。主はKBIでの学びと訓練を通して、私という器を柔らかくし、時に砕き、時に広げてくださいました。私の思いではなく、私の内に生きておられる方の御心を行い、私の弱さの内に完全に働かれる主に信頼して、これからの献身人生も主に捧げていきたいです。ここまで導いてくださった主に感謝いたします。

論文タイトル

「親子関係から見る信仰継承」
「信仰を紡ぐ者たちへ」

派遣先

TPKF

横須賀クリスチャンセンター



亀代 恵

ヨハネの福音書二十一章にある「わたしの羊を飼いなさい」「あなたは、わたしに従いなさい」と言われたイエス様の言葉を握り、入学しました。砕かれ、弱さを知り、無力を認める訓練の時となりました。私のものは何一つなく、全ては神の恵みであることを知りました。神の力に寄り頼まなければ何も成すことのできない領域へと主が招いてくださったことを心から感謝します。主の愛を伝え、主が見せようとしておられる景色を見ていきたいです。

論文タイトル

「キリスト者の自己受容と教会への影響」

派遣先

待機中



深谷 さおり

復活のイエスが目の前に現れても目がさえぎられ、愚かで、心が鈍く信じることのできない弟子の姿が自分にもあることを知った。しかし、主は何気ない日常生活からもご自身を明かしてください。この者の目を開かせてくださいました。イエスがどのようなお方で、十字架がどれほどのものであるか、また私はそれを受けるに値しない者にも関わらず、ただ恵みによって受け取るということ、この身を持って少しだけ味わう時であった。この三年間はまさにエマオ途上であった。

論文タイトル

「教会と女性リーダー」
「日本の教会における教会と女性」

派遣先

ベタニアクリスチャンアッセンブリーズ
岡崎ホープチャペル



山本 静華

私のKBI生活は詩篇一三六篇「主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。主の恵みはとこしえまで」で始まった。入寮日、私は朝からこの御言葉を宣言していたが、とても緊張していた。そんな私を迎えてくれた学院では、何とこの御言葉の賛美が響いていたのだ。三年間を通してガラテヤ二章二〇節の恵みを深く経験し、主に在って大きく変えられた。

祈り支えて下さった全ての方々、KBIで出会った全ての方に心から感謝申し上げます。

論文タイトル

「新しい歌と再臨の備え」

派遣先

JEC

南大阪福音教会





三年 森島 孝志

宣教を学ぶ度に膨らんできたアウトリーチへの期待は、世界的なコロナの感染拡大により碎かれました。それでも何とかして可能性を探しましたが、海外はおろか、国内でも県外に出ることを断念。残念な思いが強く、どうすれば良いのかを考えても答えが出ず、祈り、話し合いを重ねても意見が一致することなく月日が過ぎていきました。ある時、「私たちは今多くの教会、そして宣教師の先生方が覚えておられる葛藤と祈りを、ほんの少し経験しているのかもしれない」そう思った時、私たちの何が切り替わりました。「今できることをできる限り行い、楽しみながらしよう」と、そこから一気に計画が進みました。二月十六日〜二十五日の日程を前後半の二つに分け、前半はKBIを拠点に活動。堺EC東京チャペルの北先生からZOOMで聖書解釈学の特別授業があり、タンザニアから帰国された次の働きへ準備されている清水宣教師夫妻と、台湾で働いておられる陳宣教師とZOOMでのデピュテーションの時間を持ちました。

そして、三年前に奈良県中部の教会がほとんど無い地域で開拓に着手された柴原先生と連携して、プレイヤーウオークとポスティングをしました。そこで何人かの人との出会いが与えられました。ある方は、私たちが家に招いてくださり、最後には祈りや賛美の時間を一緒に持つことができました。

後半は、卒業間近にあって一人ひとりが主の前に静まり、それぞれ語られたことの分かち合いをし、リレーメッセージを取り次いでいきました。特別授業やZOOMでの交わりを通して、主は卒業を控えた私たちに想像を超えた大きな励ましを下さいました。個人的には「網(自分の大事なものの、私の方法)を捨てずにいる自分、主に従っている『つもり』に早く気付くこと。」という言葉から、主に従っているつもりでも実は自分中心になっていたことを照らされました。主がこの約十日間を導き豊かに祝福してくださったこと、また皆様のお祈りに心から感謝します。



SNSを通して働かれる偉大な神

二年 小池 有

今年度はコロナ禍によって予想できないことが沢山ありました。KBIには伝道の情熱を持つ人が沢山いますが、したいことが思い切り出来ず、いつ自由になるか分からない暗闇の中を通らされています。しかし、私たちの神はその中で輝く方です。神様は「この中だからこそ出来ることがある、出来ないことはなく出来ることにフォーカスしろ。」と私の背中を押してくれました。そこで私たちはこの情熱をカメラに向けました。

私が力を入れたのはSNSでの発信です。SNSは、場所・時間、関係なく希望を発信することが出来ます。少しでもこのツールを用いて暗闇に希望の光を発信したいと思い動画を作成してきました。カメラの向こうにいる人々に届くと信じて、証や賛美、クリスマス会の動画等々をみんなで創りました。私はその動画を見た感想を沢山の方から頂きました。その感想に自分自身も励まされ、何より「神様は忠実に、約束を守るお方であり、

暗闇に輝く偉大な方である。」ということを体験しています。

SNSによってKBIや学生の普段の様子を届けることもできます。支えてくださっている教会や家族、仲間にも少しでも頑張っている姿を見て頂けたら嬉しいです。神様はSNSやテクノロジーを通して大いに働かれます。私たちに与えられているものを神様に捧げる時、大いに用いてくださいます。私はこのコロナ禍を神様と共にポジティブに進んでいきたいです。



聖書って楽しい!

一年 竹内 優香

「イエス・キリストとはどういうお方か?」「神の国とはどのようなものか?」これは、バイブルストーリーを教えて下さった浜崎英一先生が毎回講義の最後に、必ず私たちに問いかけてくださった大切な質問です。

今までは聖書を開く時、自分の先入観を持ったまま神様の目的を差し置いて主観的な読み方をしがちでした。講義では、少人数の仲間と共に短い聖書のストーリーについていくつかの質問をヒントにじっくり向き合います。そこから神様が伝えておられる奥義と真理を探し、発見していく方法を実践的に学びました。毎回様々な聖書箇所を通して、イエス様と神の国についての新鮮な発見と驚きが与えられました。私の凝り固まっていた思考が砕かれ、真理なるイエス様について知る喜びに満たされるのを感じました。それはまさにイエス様が表現なされたとおり、「畑の中に隠された宝」(マタイ十三章四十四節)を見つけようでした。回数を重ねる度に、聖書からの宝探しは心から

の楽しみとなりました。真理に飢え渇く心が引き起こされ、日常の聖書の読み方も変えられました。

先生は私たちが聖書の中から真理を見出す力を養い育ててくださいました。発見したことに対して、一緒に喜び、感動してください、励まし続けてくださった浜崎先生、本当にありがとうございました。聖書にある感動と楽しさを、さらに広く深くイエス様を通して味わい続けていきたいです。



後輩達に贈る言葉

神様の愛にとどまる

JECさんだグレイスチャペル

吉井 裕美香 師



KBIを卒業後、教会に仕え始めて、ある時期までは何も分かっている自分、に捉われなくなり、神様が日々、新しくご自身のことを教えてくださることに喜びと平安を覚えていきます。それは神様の愛に憩うことで得られる、御霊の安息と言ってよいかもしれません。働き人は多くの取り扱いを受けますが、それは、神様がどれほど私たちが愛しておられるかを知るためではないでしょうか。「神は愛です。」(Iヨハネ四章十六節) この御言葉の真実を体験し、神様

と、神様の愛するものを愛するために召されたように思います。

この時代、目に見える形で暗黒が勢力を増していますが、闇は光に打ち勝てません。私たちは光の存在ですが、光は主にとどまるところ輝きます。「わたしの愛にとどまりなさい。」(ヨハネ十五章九節)

皆さんを通して、主の栄光の輝きを見ていくことを信じ、祝福をお祈りします。

発信信仰!

須磨自由キリスト教会

平川 久 師

二〇一一年三月十一日の東日本大震災の後、KBI生が東北に行きボランティア活動をしたことがありました。海沿いの集合住宅が津波で流された光景を目の当たりにし、私は絶句しました。祈りながら何日も泥出し作業をしていると、「わたしは、戸の外に立ってたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食

事をする。」(黙示録三章二〇節) という御言葉を通して、主は東北の方を愛しておられると私に示されました。私は自分の置かれた場所、神戸で神の愛を伝えたいと思いい、遣わされて八年目になります。アブラハムは、相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しを受けた時、信仰によってこれに従い、どこに行くのかを知らないうで出て行きました(ヘブル十一章八節)。

いよいよ皆さんは置かれた場所に出て行きます。アブラハムの約束は皆さんの約束でもあります。信仰によって、受け取るべき地に発信信仰!



●修了生●(二月五日現在)

本科コース 一年修了

矢田 和明(八尾福音教会)

宣教師訓練コース(MTC)

太田 行浩(ヘブンスチャーチ)

山中 実(八尾福音教会)

八東 慰也(東京ライトハウスチャーチ)

辻井 敏子(岬福音教会)

久米 麗(多摩川キリスト教会)

教会開拓・刷新コース(CPRC)

井上 隆晴(大阪狭山自主開拓教会)

奥本 耕史(エレベートチャーチ)

河合 朋子(活けるキリスト)

大阪一麦教会)

住吉 智子(J-House)

辻井 敏子(岬福音教会)

富田 純代(日本キリスト改

革派甲子園教会)

山本 真樹子(J-House)

吉田 昭子(堺福音教会チャ

ペル犬山)



ご献金感謝します

献金者名簿（日付順・敬称略）（2020.11.1～2021.1.31）（KBIへの直接献金分）

■一般会計献金

<KBIを支える会>

個人:加賀清孝、増永弘、高橋めぐみ、田中憲昭、井野葉由美、安食弘幸、赤尾いき子、福元玲子、安黒務、黄金井尚美、斎藤邦夫、兼松道子、豊村善典、石崎政登、前田秀文・康子、川端黎子、辻村順子、川崎里美、田野秀康、服部守一、菅沼威、森敏、浜田美貴子、鶴野英子、塚原利喜男・真理、梶川光、前田徳治・祥子、秋元清友、松本伸一郎・亜紀子、熊本直美、森本裕・眞美子、酒井哲男、上坂進、安川真知子、大田裕作・伯子、二口敬一・千里、岩本美保、馬場喜久美、安野清子、岡本哲二、南澤順子、砂川史子、金森徹・和子、匿名希望3名

教会 & 団体:浜松汀キリスト教会、八尾南福音教会、奈良福音教会、千代田福音教会、垂水福音教会、鈴鹿キリスト福音教会、尾上聖愛教会、京都シオンの丘キリスト教会、可児福音教会、狭山福音教会、旭川神愛キリスト教会、神戸キリスト栄光教会、北九州チャペル、野崎キリスト教会、東京チャペル、三国クリスチャンチャペル、ゆうあいちゃペる、ゴスペルチャーチ千里、シャローム希望教会、カナン・プレイズ・チャーチ

<運営支援献金>

御殿場純福音キリスト教会、鶴見純福音教会、岐阜純福音教会、フイランド海外自由伝道教団(FFFM)、小松ベタニヤ福音教会、岐阜純福音大森チャーチ、美濃グレースチャーチ、保土ヶ谷純福音教会、房総中央キリスト教会、TPKFフィラデルフィアグループ合同集会、ジャパン・ベサニー・ミッション、日本福音教会(JEC)

<特別献金>

1. 「KBIを覚える日」献金

教会 & 団体:北鈴蘭台教会、デリバラーチャーチ、国分福音教会、多聞福音教会、園田チャペル、小浜キリスト福音教会、堺シオン福音教会、東京グレイス福音教会、東京グレイスプレイズチャーチ、小松島チャペル、敦賀自由キリスト教会、雲井キリスト福音教会、和歌山福音教会、岐阜純福音教会、瀬戸サレム教会、山陽キリスト福音教会、ヒルズチャーチ、深草キリスト福

音教会、チャペル犬山、香芝ゴスペルチャーチ、堺福音教会、さんだグレイスチャペル、南さつまキリスト福音教会、勝山自由キリスト教会、グレイス神戸ミッションチャーチ、神戸フィラデルフィヤ教会、泉南福音教会、保土ヶ谷純福音教会、東京チャペル、パークサイドチャペル、京都クリスチャンフェロシップセンター、箕面福音教会、大阪西成教会、志度キリスト教会、守山キリスト福音教会、ゴスペルチャーチ千里、ベタニヤチャペル、宝塚福音教会、千代田福音教会、武生自由キリスト教会、川西福音教会、南大阪福音教会、岬福音教会、大阪グレイスキリスト教会、上郡福音教会、町田純福音教会、ベテル清水教会、ゴスペルライフ、ゴスペルハウス静岡、鈴鹿キリスト福音教会、西宮福音教会、名古屋グレイスキリスト教会、山の辺キリスト教会、鶴見純福音教会、八尾南福音教会、大和榛原教会

個人:豊村泰、藤田泰三

2. 建設基金献金

個人:春名裕

教会 & 団体:秦野クリスチャンセンター

3. その他

個人:後山慎治

教会 & 団体:大阪日本橋キリスト教会、園田チャペル、八木山聖書バプテスト教会、大阪基督生命堂

■奨学基金献金

個人:川端黎子、出原市子、川崎里美、長谷川みちる、竹川正英、藤井三紀子、亀代恵、伊藤美穂、金森徹・和子

教会 & 団体:堺福音教会、伊勢崎神愛キリスト教会、西可児キリスト教会

※KBIへの直接献金分のみ記載しています。各団体に献金してくださっている場合、教会名でなくその団体名を記載しています。どうぞご了承ください。

2021年度
**新入生
募集**

<p>本科コース</p> <p>[1-3年] 入学金50,000円 年間 660,000円 (授業料・寮費・食費) 締め切り: 2021年 3月 19日 (金)</p>	<p>教会開拓・刷新コース (CPRC)</p> <p>*CPRC: Church Planting & Renewal Course [1泊2日・2年間で16回]授業料 60,000円 (寮費・食費は別途) [登録費] 5,000円 原則 毎月第三火曜日 15:30から翌日昼食まで (オンライン受講可)</p>
<p>短期コース (3週間コース)</p> <p>福音の感動 ~ 私たちはどう生きるか ~ [日程] 2021年 4月13日 (火) ~ 5月1日 (土) [3週間] 70,000円 (授業料・寮費・食費) [ゲスト講師] 浜原昭仁師・福野正和師・近藤由美師 締め切り: 2021年3月19日 (金)</p>	<p>宣教師訓練コース (MTC)</p> <p>*MTC: Missionary Training Course [日程] 9月6日~30日 (1期) 11月8日~18日 (2期) [第1~2期] 140,000円 (授業料・寮費・食費)</p>

通信教育コースも募集しています!

各コースの資料請求は事務所またはホームページよりお問い合わせください。
電話: 0743-70-8600 FAX: 0743-70-8601
Email: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP: www.kbiwave.com

SNS
随時更新中!

@kbi_jpn

KBI 関西聖書学院で検索

@kbi_jpn

●二〇二一年度 行事予定●

四月一三日 (火) 入学式
四月一三日 (火) ~ 五月一日 (土) 三週間コース
六月二四日 (木) ~ 二七日 (日) 宣教ウィーク
七月三日 (土) 一学期終了
九月一日 (水) 二学期始業
九月二九日 (水) ~ 十月一日 (金) 前期テスト週
十一月三日 (祝)
又は十一月二三日 (祝) ワーカーズシェア (オンライン)
十一月一三日 (土) ~ 一四日 (日) KBIを覚える日
十一月一六日 (火) ~ 十八日 (木) 福音主義神学会全国研究会議
場所: 大阪クリスチャンセンター
十二月二日 (木) 二学期終了
一月十一日 (火) 三学期始業
二月八日 (火) ~ 十日 (木) 後期テスト週
二月一五日 (火) ~ 二四日 (木) 三年生アウトリーチ (予定)
三月十日 (木) 卒業派遣式

●KBIの祈りの課題●

- ・コロナ禍でのKBI活動に知恵と守りが与えられるように。
- ・四月十三日から始まる新年度と三週間コースのために。
- ・学生たちの学びと訓練を導くスタッフ、教師の為に。

△とりなし手の募集▽
KBIを覚えて、とりなし祈つて下さる方を募集します。
kbi-luke24@hera.eonet.ne.jp
までご連絡ください。毎月祈りの課題をお送りします。また、緊急の祈りがある場合には、送らせて頂きます。

●お知らせ●
二〇一六年より「バイブルストーリー」を教えてください。浜崎英一先生が、今年度をもって本科講師を退任されることになりました。先生のイエス様に対する情熱を、私たち学生も引き継いでいきたいと思えます。浜崎先生、有難うございました!